社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和07年02月05日

計画の名称	北部九州地域における半導体・自動車産業活性化計画（重点③）		
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	福岡県		
計画の目標	九州の半導体関連・自動車産業は、輸出額の約4割を占める基幹産業であり、九州北部を中心に、半導体関連はIC（集積回路）が国内生産額の54.7%を占め、自動車では年間154万台の生産能力を持つなど、近年著しく成長している。 半導体関連産業では、世界的半導体企業であるＴＳＭＣ日本初の工場が2024年2月に熊本県において開所し、第2工場も隣接地への建設が決定している。さらに、「後工程」世界最大手のASEが、福岡県への進出を検討しており、今後さらなる集積が見込まれる。自動車産業では、トヨタ自動車と日産自動車の電気自動車(EV)向け蓄電池工場が福岡県にそれぞれ新設されることとなっており、半導体と連携することで、電気自動車(EV)産業のサプライチェーン強靭化が見込まれる。これにより、北部九州は、自動車産業の重要な拠点となり、世界に選ばれる電動自動車(EV)の開発・生産拠点の形成に向けた企業誘致や地元企業の電気自動車分野への参入が見込まれる。 九州圏広域地方計画の広域連携プロジェクト「九州圏を支える基幹産業の発展と活性化プロジェクト」に寄与する産業拠点と広域的な物流結節点（空港・港湾・高速道路ＩＣ・貨物ターミナル駅）との相互アクセス性を向上することで、物流の効率性を高め、九州北部における産業経済活動の国際競争力を強化し、地域の自立を促進させる。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	6,922	A	6,922	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 R4	中間目標値	最終目標値 R11
1	【福岡県・大分県・熊本県　共通目標】　製造品出荷額等194,100億円(R4)から203,200億円(R11)に増加　（9,100億円（5%）の増加）			
	【福岡県・大分県・熊本県　共通目標】　製造品出荷額等 （北部九州地域内の製造品出荷額等の増加率）＝（評価時点の製造品出荷額等　－　R4の製造品出荷額等）／（R4製造品出荷額等）	194100億円	億円	203200億円
2	【福岡県　単独目標】　製造品出荷額等37,500億円(R4)から38,800億円(R11)に増加　（1,300億円（3%）の増加）			
	【福岡県　単独目標】　製造品出荷額等 （福岡県内の製造品出荷額等の増加率）＝（評価時点の製造品出荷額等　－　R4の製造品出荷額等）／（R4製造品出荷額等）	37500億円	億円	38800億円
3	【福岡県　単独目標】最寄りの高速道路ICまで、または拠点施設間の所要時間を860時間・台/日短縮　（860時間・台/日（6%）の短縮）			
	【福岡県　単独目標】最寄りの高速道路ICまでの所要時間の日当り総アクセス時間 （総アクセス時間の短縮率）＝　｛（整備後のアクセス時間　－　整備前のアクセス時間）×日交通量｝÷（整備前のアクセス時間　×日交通量）	0時間・台/日短縮	時間・台/日短縮	860時間・台/日短縮

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域活性化事業	A11-001	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府県道	改築	（一）直方鞍手線・猪倉工区	現道拡幅　L=0.5km	鞍手町	■	■	■	■	■	515		―
	A11-002	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府県道	改築	（主）飯塚福間線・金生工区	バイパス　L=2.32km	宮若市	■	■	■	■	■	1,964	1.33	―
	A11-003	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府県道	改築	（一）芹田石丸線・芹田工区	バイパス　L=0.69km	宮若市	■	■	■	■	■	384		―
	A11-004	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府県道	改築	（一）岡垣宗像線・山田工区	バイパス　L=1.5km	岡垣町	■	■	■	■	■	1,377	1.2	―
	A11-005	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府県道	改築	（一）小竹頴田線・勢田工区	現道拡幅、バイパス　L=1.36km	飯塚市	■	■	■	■	■	950		―
	A11-006	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府県道	改築	（一）高田天道停車場線　椋本4期工区	現道拡幅　L=0.85km	飯塚市	■	■	■	■	■	882		―

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域活性化事業	A11-007	港湾	一般	福岡県	直接	福岡県	重要港湾	改良	苅田港　港湾改修事業（フェリー埠頭２号線）	臨港道路　L＝500m	苅田町	■	■				150		策定済
	A11-008	港湾	一般	福岡県	直接	福岡県	重要港湾	改良	苅田港　港湾改修事業（フェリー埠頭４号線）	臨港道路　L＝850m	苅田町	■	■	■	■	■	700		策定済
											小計						6,922		
											合計						6,922		

案件番号：

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R07				
配分額（a）	718				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	718				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	233				
翌年度繰越額（f）	485				
うち未契約繰越額(g)	346				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	48.18				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係者協議等に時間を要したため及び補正予算によるもの				

事前評価チェックシート

計画の名称： 北部九州地域における半導体・自動車産業活性化計画（重点③）

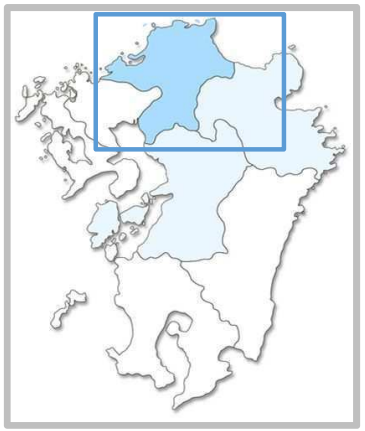
事　前　評　価	チェック欄
Ⅰ.　目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等　１）基本方針と適合している。	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等　２）上位計画等と整合性が確保されている	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係　１）広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係　２）広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ③目標と事業内容の整合性等　１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ③目標と事業内容の整合性等　２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ③目標と事業内容の整合性等　３）指標・数値目標が分かりやすいものとなっている	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ③目標と事業内容の整合性等　４）拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ③目標と事業内容の整合性等　５）地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ④事業の効果　１）十分な事業効果が確認されている	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ④事業の効果　２）他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ⑤計画の具体性　１）拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ⑤計画の具体性　２）拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ⑥円滑な事業執行の環境　１）民間事業者等の多様な主体との連携が図られている	○
Ⅰ.　目標の妥当性 ⑥円滑な事業執行の環境　２）事業実施のための環境整備が図られている	○

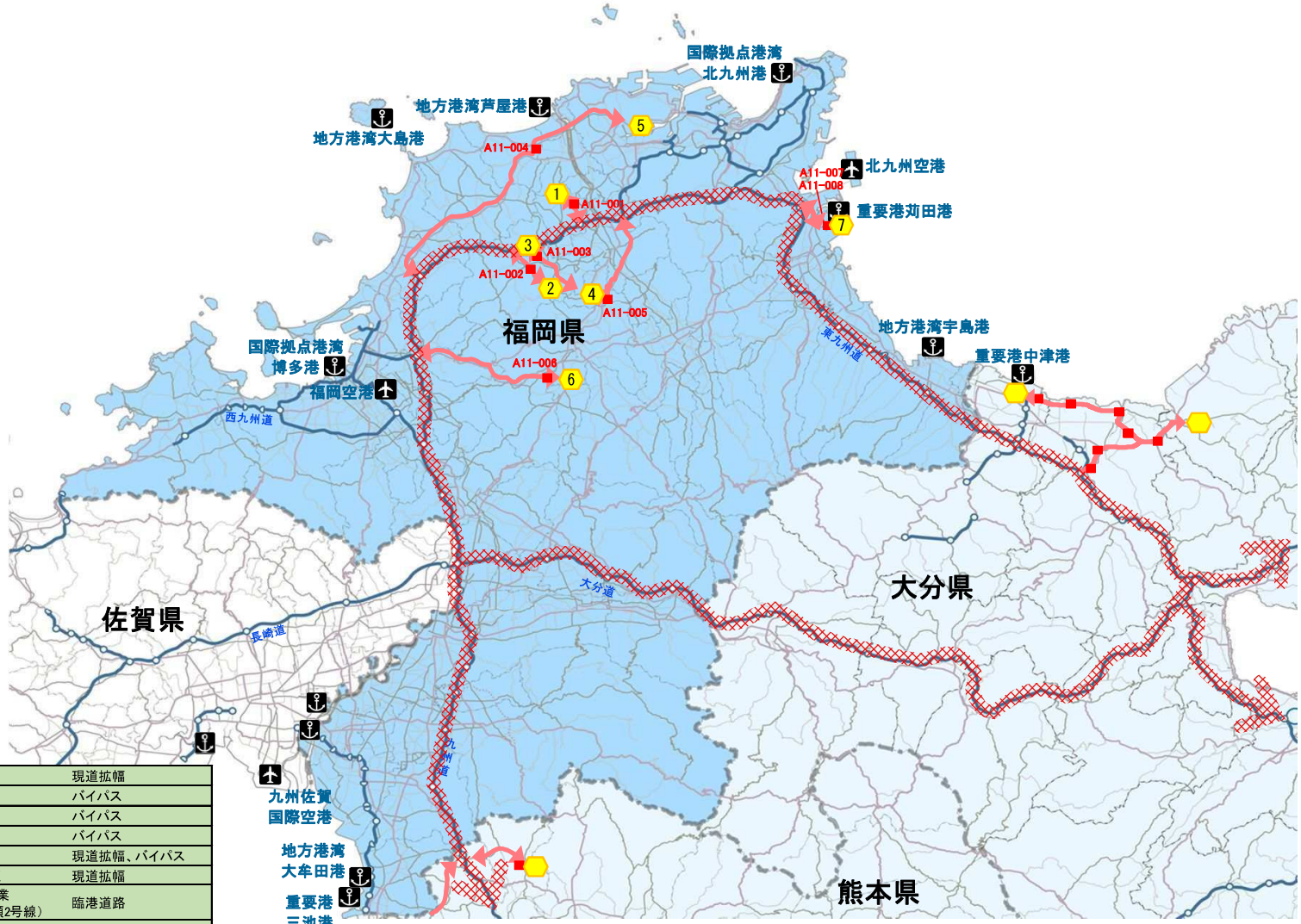
案件番号：

（参考様式）参考図面（社会資本総合整備計画　広域連携事業）

計画の名称	北部九州地域における半導体・自動車産業活性化計画（重点③）		
計画の期間	令和７年度 ～ 令和１１年度　（５年間）	交付対象	福岡県（大分県・熊本県と連携）

福岡県





凡　例

- 拠点施設
- 要素事業
- 運搬ルート

1	鞍手工業団地
2	宮若市工業団地
3	宮田工業団地
4	小竹工業団地
5	二島工業団地
6	天道工業団地
7	苅田港臨海工業団地

A11-001	(一)	直方鞍手線	猪倉工区	現道拡幅
A11-002	(主)	飯塚福間線	金生工区	バイパス
A11-003	(一)	芹田石丸線	芹田工区	バイパス
A11-004	(一)	岡垣宗像線	山田工区	バイパス
A11-005	(一)	小竹頴田線	勢田工区	現道拡幅、バイパス
A11-006	(一)	高田天道停車場線	椋本4期工区	現道拡幅
A11-007	苅田港		港湾改修事業（フェリー埠頭2号線）	臨港道路
A11-008	苅田港		港湾改修事業（フェリー埠頭4号線）	臨港道路